

おさんぽ スポット

—OSAMPO SPOT—

神宮寺編

市内の風景や、ちょっと立ち寄ってみたい場所を紹介する「おさんぽスポット」を連載しています。

今回は神宮寺地域を紹介します。
問い合わせ 情報課 (TEL 892・0121)



じんぐうじ えん 神宮寺ぶどう園

交野山の麓である神宮寺一帯は、ぶどう作りに適した扇状地で、ぶどう狩りが楽しめる名産地として有名です。品質の高い「神宮寺ぶどう」は、大阪府が認める特産品おおさかもん大阪産、にも認定されています。

■ぶどう狩り

期間 8月10日(水)まで、毎日午前9時～午後4時(2時間食べ放題)

入園料 大人 950円、小学生 750円、3歳以上(園児) 550円

申し込み・問い合わせ 神宮寺ぶどう狩り組合 (TEL 891・8425、期間中のみ対応)



出荷作業の様子

5月中旬には、星田小学校の5年生が、雨や虫よけのため、ぶどうの房に紙の傘をかぶせる傘着せ作業の体験に訪れました。

大人には低いぶどう棚も、子どもたちにとってはちょうど良い高さで、器用に作業を進め、イラスト入りのオリジナル傘を着せるなど、楽しんで作業を行いました。



神宮寺ぶどうで代表的な「デラウェア」と「ピオーネ」で作った、ピネガーとシロップを販売しています。

ぶどうにはポリフェノールやブドウ糖など、身体に良いとされる成分が含まれています。いろいろな料理・デザートによく合う、やさしい味ですので、食事に取り入れてみてください。新しい交野の名産としても、贈り物にお使いください。



〈田中ぶどう園・田中万葉里さん〉

せきぶつ みち 石仏の道



鎌倉時代から室町時代にかけて、交野山には岩倉開元寺という大きな山寺があり、神宮寺はその登り口として栄えていました。その参道には、参拝者を見守るように石仏が多く彫られており、「石仏の道」と呼ばれるようになりました。

①「石造弥勒仏坐像」、②「磨崖三尊像」、③「石造阿弥陀如来立像」、④「磨崖阿弥陀三尊像」、⑤「石造二尊立像」の5つは、廃岩倉開元寺石仏群として、市指定文化財に指定されています。

